

この説明文書は服用前に必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

乗物酔い薬

乗物酔いに

セイブ錠

第2類医薬品

乗物酔い（動揺病）は、一時的な自律神経失調です。乗物の発進・停止や動揺（ゆれ）が続くと、体の平衡機能を調節している内耳の迷路器官や嘔吐中枢を刺激してめまいやはきけを起こします。このため乗物酔いを防ぐには、動揺などからくる迷路器官や嘔吐中枢の興奮をしずめることが必要です。

セイブ錠は、スコポラミン臭化水素酸塩水和物の働きにより自律神経の興奮をしずめるとともに、クロルフェニラミンマレイン酸塩の働きにより、めまいや吐き気をしずめます。また、無水カフェインの働きにより頭痛を緩和します。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。）



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の症状のある人。
排尿困難
 - (7) 次の診断を受けた人。
緑内障、心臓病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
そ の 他	顔のほてり、排尿困難、異常なまぶしさ

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
口のかわき、便秘

効 能

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

用法・用量

次の1回量を、水又はぬるま湯で服用して下さい。

年 齢	1回量	1 日 服 用 回 数
成人(15才以上)	2錠	1日2回を限度として服用して下さい。服用間隔は4時間以上おいて下さい。ただし、乗物酔いの予防には乗車船30分から1時間前に服用して下さい。
7才～14才	1錠	
7才未満		服用しないで下さい。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3) 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲み下さい。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分・分量 1錠中

スコポラミン臭化水素酸塩水和物 0.12mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩 2mg
無水カフェイン 15mg
添加物: ヒドロキシプロピルセルロース、CMC-Ca、ステアリン酸Ca、無水ケイ酸、ケイ酸Ca、乳糖水和物、セルロース

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は服用しないで下さい。



〔乗物酔い対策〕

- 前夜は、睡眠を十分にとりましょう。
- 食べすぎや、極度の空腹は避けましょう。
- 前方の席や窓際の席を選び、後ろ向きの座席は避けましょう。
- 楽な姿勢で遠くの景色を見たり、おしゃべりをするなどゆったりとした気分で過ごしましょう。
- ゆったりとした衣服を身につけましょう。

製品のお問い合わせ先

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電 話 058(278)3933
受付時間 10時から16時まで(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市中鶯1丁目139番地

本社所在地

東京都中央区日本橋箱崎町40番6号